

中期目標の達成状況に関する評価結果

高知大学

平成21年3月

独立行政法人大学評価・学位授与機構

I 教育に関する目標

1. 評価結果及び判断理由

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】「教育に関する目標」に係る中期目標（4項目）のすべてが「おおむね良好」であり、これらの結果を総合的に判断した。

2. 各中期目標の達成状況

(1) 教育の成果に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】「教育の成果に関する目標」の下に定められている具体的な目標（2項目）のすべてが「おおむね良好」であり、これらの結果に加え、学部・研究科等の現況分析における関連項目「学業の成果」「進路・就職の状況」の結果も勘案して、総合的に判断した。

(2) 教育内容等に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】「教育内容等に関する目標」の下に定められている具体的な目標（8項目）のうち、7項目が「おおむね良好」、1項目が「不十分」であり、これらの結果に加え、学部・研究科等の現況分析における関連項目「教育内容」「教育方法」の結果も勘案して、総合的に判断した。

(3) 教育の実施体制等に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】「教育の実施体制等に関する目標」の下に定められている具体的な目標（3項目）のすべてが「おおむね良好」であり、これらの結果に加え、学部・研究科等の現況分析における関連項目「教育の実施体制」の結果も勘案して、総合的に判断した。

(4) 学生への支援に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】「学生への支援に関する目標」の下に定められている具体的な目標（1項目）が「おおむね良好」であることから判断した。

3. 優れた点、改善を要する点、特色ある点

(優れた点)

- 中期計画「修士課程（博士前期課程）においては、情報、医療、材料、環境、生産、教育の現場に高度専門職業人として送り出す」について、高度専門職業人を育成するためのカリキュラムの見直し、インターンシップの改善等の取組により就職率の向上に努め、修了生の就職率が年々上昇していることは、優れていると判断される。
- 中期計画「斬新な教育方法を構築し、『特色ある大学教育支援プログラム』採択を目指す」について、総合教育センターが中心となり、採択に向けて申請内容の調整及び申請書作成の支援を行うとともに、不採択案件の原因分析や他大学での採択案件の分析を行うなどにより、現代的教育ニーズ取組支援プログラムや新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラムの採択に結び付いていることは、優れていると判断される。
- 中期計画「アドバイザー教員制度を見直し、実効ある学習指導ができるように年間業務を規定し、実施する」及び「就職部門の改組、充実により就職支援・進路指導を強化する」について、1年生1学期終了後から、単位取得の少ない学生と面談し退学、除籍者数を減少させたこと及びキャリア形成支援部門を設けて就職率の向上につなげたことは、学生支援の環境整備が行われている点で、優れていると判断できる。

(改善を要する点)

- 中期計画「学位論文の発表会等を一般に公開し社会的評価を受けるシステムを構築する」について、学位論文に対する社会的評価を受けるシステムの構築が十分ではないことから、改善することが望まれる。
- 中期計画「自分の専攻分野等を入学後に見つける学生に対して転学部、転学科が可能な教育課程を工夫する」について、達成状況報告書には、転学部、転学科が可能な教育課程を工夫する取組についての自己分析がなされておらず、中期計画の進捗状況が認められないことから、改善することが望まれる。
- 中期計画「学生自らの学習達成度を自覚させ、自主的な学習を促すため、フィードバック（答案・レポートの返却、評価内容の通知、模範解答の提示等）を教員に義務付ける」について、すべての教員が実行に至っていないことから、改善することが望まれる。
- 中期計画「分散した3キャンパス間での教育を効率的に実施するため、遠隔講義システムを充実する」について、遠隔講義システムによる開講講座が一科目にとどまっていることから、改善することが望まれる。

(特色ある点)

- 中期計画「教養教育（全学共通の教育）においては、各学部の専門分野と有機的関連を意識しつつ、地域の企業アンケート等で求められた5つの能力（日本語による表現力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力、異文化理解能力、情報処理能力）と幅広い教養を身に付けた人間性と社会性豊かな人材を育成する」について、

人材の育成・向上を目指した新しい授業として取り入れた「自律探求型授業」は、特色ある取組であると判断される。

- 中期計画「入学者選抜方法を踏まえた入学後における学生の動向の追跡調査を行う」について、医学部において、アドミッション・オフィス（AO）入試を実施していることは、特色ある取組であると判断される。
- 中期計画「大学院生の研究環境を保証するため、共同利用スペースを確保する」について、大学院生の研究環境を保証するため、大学院生用の自学自習室を設置したことは、特色ある取組であると判断される。

II 研究に関する目標

1. 評価結果及び判断理由

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】 「研究に関する目標」に係る中期目標（2項目）のすべてが「おおむね良好」であることから判断した。

2. 各中期目標の達成状況

(1) 研究水準及び研究の成果等に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】 「研究水準及び研究の成果等に関する目標」の下に定められている具体的な目標（2項目）のうち、1項目が「良好」、1項目が「おおむね良好」であり、これらの結果に加え、学部・研究科等の現況分析における関連項目「研究活動の状況」「研究成果の状況」の結果も勘案して、総合的に判断した。

(2) 研究実施体制等の整備に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】 「研究実施体制等の整備に関する目標」の下に定められている具体的な目標（5項目）のうち、1項目が「非常に優れている」、4項目が「おおむね良好」であり、これらの結果を総合的に判断した。

3. 優れた点、改善を要する点、特色ある点

(優れた点)

- 中期計画「大学として重点的に取り組む研究概要〈海洋を極とした研究を横断的に

行う)」について、海洋コア総合研究センターを主体とする共同研究・プロジェクト研究が成果を上げていることは、優れていると判断される。

- 中期計画「企業、自治体等と交流を強め、共同研究を推進し、当該成果の公表とともに共有化を図る。産官学連携の件数を6年後は現在の1.5倍以上にする」について、平成19年度時点で、産学官民連携件数が目標を上回り約2倍近くになったことは、優れていると判断される。
- 中期計画「学術研究活動（論文数、インパクトファクター、学会賞受賞、招待講演、国際学会発表数、科研費実績、学会活動）、地域連携活動（特許出願数、地域共同研究実施数、外部資金導入実績）を、それぞれグレード分け・数値化してその数値を考慮して研究費の重点配分を行う。その事により研究支援体制の強化を図る」について、予算の重点配分システムを構築し、研究支援体制を強化したこと及び「教員の総合的活動自己評価」及び「組織評価」の配点基準を策定して活動実績のデータベース化を行い、分析・評価を行うなどの取組により、学術研究活動量が約5%増加したことは、優れていると判断される。

（特色ある点）

- 中期計画「21世紀COEプログラムの採択を目指し、部局を横断する研究プロジェクト体制を構築する」について、地域に根ざした黒潮流域圏の研究を行っていることは、特色ある取組であると判断される。

III その他の目標

（1）社会との連携、国際交流等に関する目標

1. 評価結果及び判断理由

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】 「社会との連携、国際交流等に関する目標」に係る中期目標（2項目）のすべてが「おおむね良好」であることから判断した。

2. 各中期目標の達成状況

（1）社会との連携、国際交流等に関する目標

【評価結果】 中期目標の達成状況がおおむね良好である

【判断理由】 「社会との連携、国際交流等に関する目標」の下に定められている具体的な目標（3項目）のうち、1項目が「良好」、2項目が「おおむね良好」であり、これらの結果を総合的に判断した。

(2) 附属図書館に関する目標

[評価結果] 中期目標の達成状況がおおむね良好である

[判断理由] 「附属図書館に関する目標」の下に定められている具体的な目標（3項目）のすべてが「おおむね良好」であることから判断した。

3. 優れた点、改善を要する点、特色ある点

(優れた点)

- 中期計画「開発途上国を中心に教員の海外派遣を促進する。国際協力機構の集団海外研修コースを充実させる」について、国際交流基金による8つの助成事業が実施され、海外の大学との交流が一層拡大したことは、優れていると判断される。

(特色ある点)

- 中期計画「公開講座等の開催と参加者の増加のため、マスコミ媒体を通じての本学の公開講座のPRを行い、サテライト教室の開設、地域に出向いての講座開設など、多様な形態で公開講座を年10回以上開催する」について、ラジオ公開講座をはじめ多様な形態で公開講座等を開設し、地域の啓蒙を図っていることは、特色ある取組であると判断される。